

平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

◎基本情報

事務事業名	消防車両等整備事業		担当部署	消防本部 消防総務課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	消防法、消防組織法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業 期間	開始	昭和 ▼ 23 年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なんと			終期
(小項目)		消防			
施策	2	消防体制の充実			
基本事業	2	消防力の強化			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 消防署及び消防分団に配備している消防用車両														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	消防団の小型ポンプ積載車及びポンプ車が46台あり、購入後15年以上経過している車両を計画的に更新する。														
事業計画	29年度に何を計画していたか	消防団配備の小型ポンプ積載車等の状況を踏まえ3分団の小型ポンプ積載車を更新する。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポンプ車及び小型ポンプ積載車等の更新率</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位	ポンプ車及び小型ポンプ積載車等の更新率	100	100	100	100	100	%
指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位										
ポンプ車及び小型ポンプ積載車等の更新率	100	100	100	100	100	%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	①平成29年6月に小型ポンプ付積載車3台の入札を行った。 ②平成30年2月に、南浜、桑島、三俣分団に小型ポンプ付積載車を配備した。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	小型ポンプ積載車 購入台数	3	3	3	3	台
	2	ポンプ車等	1	0	0	0	台
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	ポンプ車及び小型ポンプ積載車等の更新率		100	100	-	-	%
	目標達成率(実績/目標)			100.0	-	-	%
今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成29年度	当初予算額	0	0	10,300	0	3,470	13,770
		補正予算額	0	0	△ 1,500	0	1,500	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	8,800	0	4,970	13,770
		決算額	0	0	8,800	0	4,906	13,706
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)		総人件費		総事業費
		0.2	0.0		1,447		15,153	

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：消防車両等整備事業】

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	69,822	13,706	42,756	未定	未定
	うち一般財源	23,730	4,906	10,856	未定	未定
	人件費	1,427	1,447	1,447	未定	未定
	総事業費	71,249	15,153	44,203	未定	未定

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		配備より19年の積載車3台を更新できた。
	効率性	A:効率的だった		職員1名で、入札から分団への配備まで行った。
②成果に対する評価	指標名	ポンプ車及び小型ポンプ積載車等の更新率		小型ポンプ付積載車3台を計画どおりに行った。
	目標	100	%	
	実績	100	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		消防分団車両を配備計画どおりに行った。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	消防団の小型ポンプ積載車及びポンプ車は46台あり、年3台の更新でも全分団を更新するのに15年以上かかるため計画的に更新していく必要がある。H27年度以降は社会資本整備総合交付金が適用できなくなるため、有利な地方債(防災対策事業債等)を活用していく。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	小型ポンプ積載車3台(黒崎・板東・大毛)を配備予定 高規格救急車を更新予定			
	H31年度	小型ポンプ積載車3台(里浦南、土佐泊、大幸)を配備予定 梯子車を更新予定			